●実施状況

平成 30 年 1 月 18 日に鳥類調査を実施した。天気は晴のち曇、気温 11. 4~14. 1°C、無風または南~南東の風、風速 1. 4m であった。当日は大潮で、潮位は 11 時 50 分 干潮 (87cm)、17 時 13 分 満潮 (188cm) であった (気象庁東京検潮所)。各地点の状況を下表に示す。

	葛西人工渚	お台場海浜公園	森ヶ崎の鼻
作業時刻	13:40~14:50	9:38~11:10	11:38~12:33
天候	曇	晴	晴
気温(℃)	14.1	11.4	12.5
風向	-	南東	東
風速(m)	0.0	1.4	1.4
備考	干潟が広く干出していた。 時間が経つにつれ潮が満ち、 干潟が減少した。		の範囲は狭かった。 京浜島では護岸工事が行われ

●主な出現種等

	葛西人工渚	お台場海浜公園	森ヶ崎の鼻
数が多かった	スズガモ(6727羽)	スズガモ(911羽)	ユリカモメ(450羽)
鳥類上位2種	カンムリカイツブリ(560羽)	カワウ(346羽)	ホシハジロ(33羽)
備考	・沖の海上で、スズガモ、カンムリカイツブリが採餌、休息。 ・干潟でシギ・チドリ類、ユリカモメが採餌。サギ類が採餌、休息。 ・中央北側の干潟で猛禽類に捕食されたと思われるスズガモの死体を確認。 ・重要種として、9種を確認(スズガモ、ウミアイサ、カンムリカイツブリ、コサギ、シロチドリ、ダイシャクシギ、アオアシシギ、ハマシギ、ミサゴ)。	・海浜公園側でカモ類が採餌、 休息。砂浜、船着き場の屋根	 ・干潟でカモメ類が休息。 ・カイツブリ類が海上で採餌、休息。カモ類が海上、護岸で採餌、休息。 ・重要種として、4種を確認(カンムリカイツブリ、オオバン、イソシギ、ミサゴ)。

●出現種と個体数

	1			平成29年													平成30年 美帝獨白其姓															
				5月 6月									平成2	9平		8月					9月				-	上成30° 1月	φ.		重要選定基準			
				女	葛西人工渚		お	森	#	the second second		お	森	-#	葛西人工渚			お森		葛西人工渚			森	葛西人工渚			お	森				
No. 目名	科名	種名	沖合	範囲内	合計	や台場海浜	**ケ崎の鼻	沖合	範囲内	合計	や台場海浜	米ヶ崎の鼻	沖合	範囲内	合計	お台場海浜	林ヶ崎の鼻	沖合	範囲内	合計	お台場海浜	**ケ崎の鼻	沖合	範囲内	合計	や台場海浜	林ヶ崎の鼻	文化財保護法	種の 保存法	環境省 RL2017 鳥類	東京都 RL2010 (区)	
1 2	カモ	カモ	オカヨシガモ ヒドリガモ																						3	3	8	1 6				
3]		マガモ																									4				
4			カルガモ		7	7	11	3		9	9	10	2		11	11		14		13	13	26	12				12					
5			オナガガモ	ļ																ļ					ļ		3	3				ļ
5 6 7	-		コガモ ホシハジロ																				31				17					
8	1		ホンハンロ キンクロハジロ																					5		1	228	20				
9	1		スズガモ							21	21				9	9					-			6439	288	6727	911					留
10	1		ウミアイサ																						2		9	†				DD
11	カイツブリ	カイツブリ	カンムリカイツブリ																					555	5	560	2	1				留
12			ハジロカイツブリ																								2	2				
13	カツオドリ	ウ	カワウ	60	318	378	605	46	5	605	610	887	323	32	697	729	285	1047	98	140	238	406	617	1	12	13	346	26				
14	ペリカン	サギ	ゴイサギ				2												ļ	ļ	<u> </u>				ļ	ļ		ļ				ļ
15 16			アマサギ アオサギ	2	3	5	49	7		10	10	20	6	4	23	27	19	11	1	32	33	43	21		2	0	46	11				
17	1		ノスリモ ダイサギ	13			49	1		18	18		7	2	60	62		16	6			43	4				2					VU
18	1		コサギ	3		4	24	3		14	14		2		36	36		10		16		<u>-</u> 4	7		1	1						VU
19	ツル	クイナ	バン		1	1																			-	·		·				VU
20			オオバン																								18	12				VU
21 22 23	チドリ	チドリ	ムナグロ									ļļ			2	2				ļ	ļ				ļ							VU
22			コチドリ		1	1	1	2					1							ļ												VU
23			シロチドリ メダイチドリ		1 4	1		3		3	3		4		30	30				-					16	16					VU	VU NT
24	1	ミヤコドリ	アダイアトリ ミヤコドリ	30				4																								EN EN
26	1	シギ	チュウシャクシギ		4	4	3	11																	·			†				VU
27	1	,	ダイシャクシギ															***************************************		1	1				2	2						CR
28			ホウロクシギ		1	1									1	1				2	2										VU	CR
29			アオアシシギ									<u> </u>							ļ	2	2				1	1		ļ				NT
30			キアシシギ		1	1	15	1							6	6	2			ļ												VU
31			イソシギ		1	1	100	2					1				1			1	1	- 6	4				2	2				VU
24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34	1		キョウジョシギ ミユビシギ				100	13																								VU EN
34	1		トウネン		11	11																			·			†				NT
35			ハマシギ	10				1												1					65	65	***************************************				NT	NT
36		カモメ	ユリカモメ	63		63		8		1	1							9					35		5	5	118	450				
37			ズグロカモメ												1	1															VU	
38			ウミネコ	13		13	1	1	15	2	17	1	4	146	1335	1481	6	57	1970	423	2393	12	43									
39			カモメ																						3	3	2	7				
40	-		セグロカモメ オオセグロカモメ	3		3	2				2				50	F.0			1.0		- 00		1 2		ļ	ļ	5	6				
41	1		オオセクロカモメ 大型カモメ ^A	1		2			20 20		23	 		24	58	58 24		2	13 14		22 14	ļ	2						 			
42	1		大型ガモメ コアジサシ	5		15	14	295		3			310	24		24			14	-	14				-	-				国際	VU	EN
43	1		コノンリン アジサシ	12		12	14	290	l			-	210						h	 	 				-			l	 	브바	V U	Lin
44	タカ	ミサゴ	ミサゴ						1		1								1	t	1			1	1	2		1	l		NT	EN
45	1	タカ	トピ												1	1						1	1									NT
46	スズメ	セキレイ	ハクセキレイ					1					1		1	1	1	1		1	1	8	1		2	, –		3				
総計	8目	12科	46種			22種 ^A	14種	17種	4種 ^A	10種	11種 ^A	7種	12種	5種	15種	15種 ^A	8種	9種	7種 ^A	14種	15種 ^A	9種	14種	6種	15種	17種	18種	18種	0種	1種	6種	25種

※種の分類・配列は「日本鳥類目録 改訂第7版」(日本鳥学会,2012)に従った。

A:大型カモメに分類されるセグロカモメ、オオセグロカモメが確認されているので「大型カモメ」は確認種数に数えない。

文化財保護法:

種の保存法: 国際:国際希少野生動植物 環境省レッドリスト: VU: 絶滅危惧 II 類、NT: 準絶滅危惧、DD:情報不足

参照:http://www.biodic.go.jp/rdb/rdb_f.html

環境省自然環境局野生生物課. 2017年. 環境省第4次レッドリスト.

東京都RDB2013(区部): CR:絶滅危惧IA類、EN:絶滅危惧 I B類、VU:絶滅危惧 I 類、NT:準絶滅危惧、留:留意種、DD:情報不足

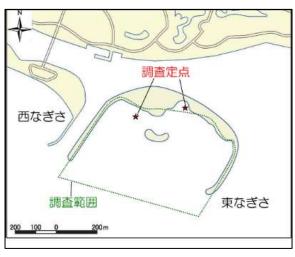
東京都環境局自然環境部. 2013年. 東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)~東京都レッドデータブック~ 2013年版.

<葛西人工渚>

〇調査地点の状況

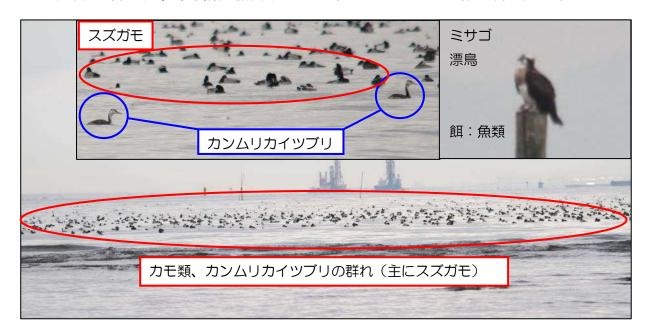
干潟が広く干出し、水たまりが多かった。





〇干潟の利用状況

干潟ではサギ類、シギ・チドリ類、カモメ類が見られ、採餌、休息が確認された。 沖では海上でカモ類(主にスズガモ)、カンムリカイツブリが見られ、採餌、休息が確認された。 また、中央北側の干潟で猛禽類に捕食されたと思われるスズガモの死体が確認された。







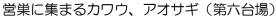
くお台場海浜公園>

〇調査地点の状況

第六台場ではカワウが営巣し抱卵していた。ま た、アオサギが繁殖のため婚姻色になりつつあっ た。鳥の島ではカワウの巣は64個あり、抱卵し ている個体が28個体であった。海浜公園側では 砂浜でカモメ類、海上でカモ類が確認された。



















く森ヶ崎の鼻>

調査地点の状況

〇最干潮の時間帯に調査を実施したが、干潟の範囲はやや狭かった。





〇干潟の利用状況

干潟ではカワウ、アオサギ、カモメ類が採餌、休息していた。護岸ではカモ類、カワウ、アオサギ、イソシギが休息していた。海上ではカモ類、カンムリカイツブリが採餌、遊泳していた。



<その他>

○ウミネコの繁殖

ウミネコは確認されなかった。

ウミネコが営巣していた構造物を上から見るとH型の鋼材には仕切があり、仕切の間に営巣し、 産卵・子育てをしていたと考えられる。

